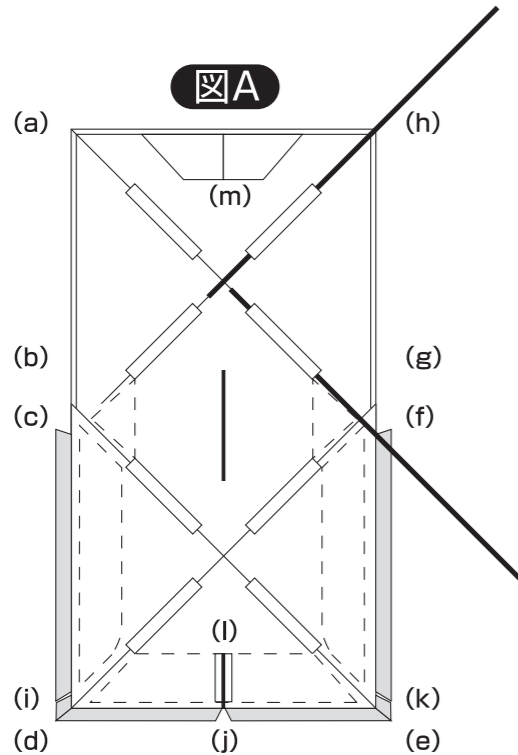


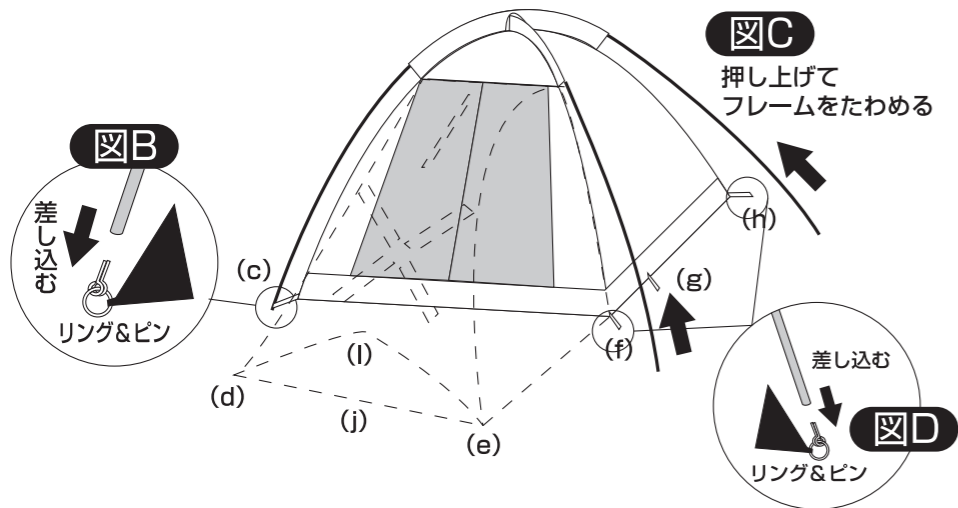
# スクリーンテント501 品番71660406

## 設営方法

- ①設営は必ず二人以上で行なって下さい。(一人で設営するとフレームやテント生地に必要な力が加わり破損等の原因になりますので、ご注意ください。)
- ②ショックコードでつながれたフレームをそれぞれ差し込み、組み立てて下さい。
- ③インナーテントを広げ、組み立てたフレームを図Aのようにインナーテントのスリーブに通して下さい。

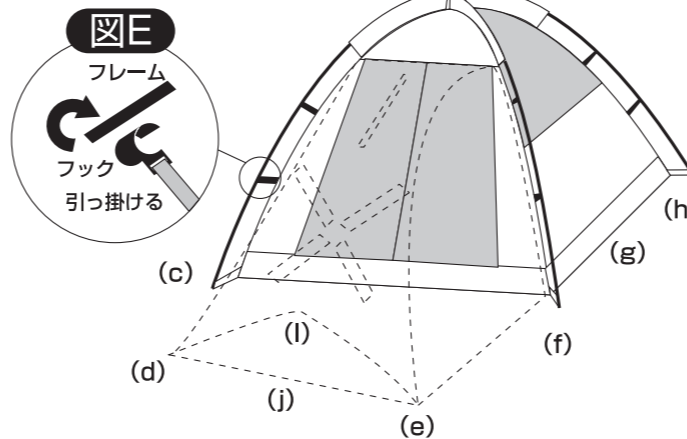


- ④2本のフレームの先端をインナーテント(a)、(c)にあるリング&ピンのピン(2本共)に差し込んで下さい。差し込む位置を間違えるとフレームに負担が掛り、破損することがあります。ご注意ください。(図B)

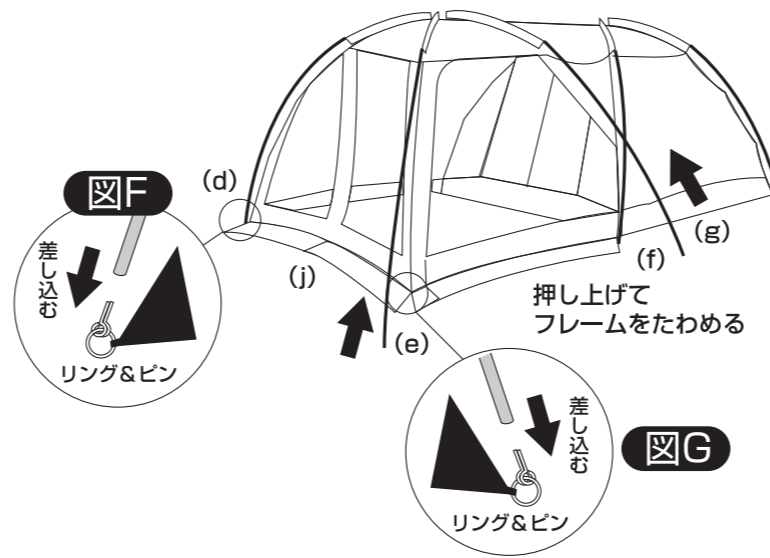


- ⑤フレームの反対側の先端近くとインナーテントの(h)のリング&ピン付近をしっかりと持ち、フレームを押し上げるようにしてたわめ、(h)のピン(2本共)にフレームの先端を差し込んで下さい。(図C)(図D)
- ⑥同様に残りのフレームの先端を(f)のピンに差し込んで下さい。

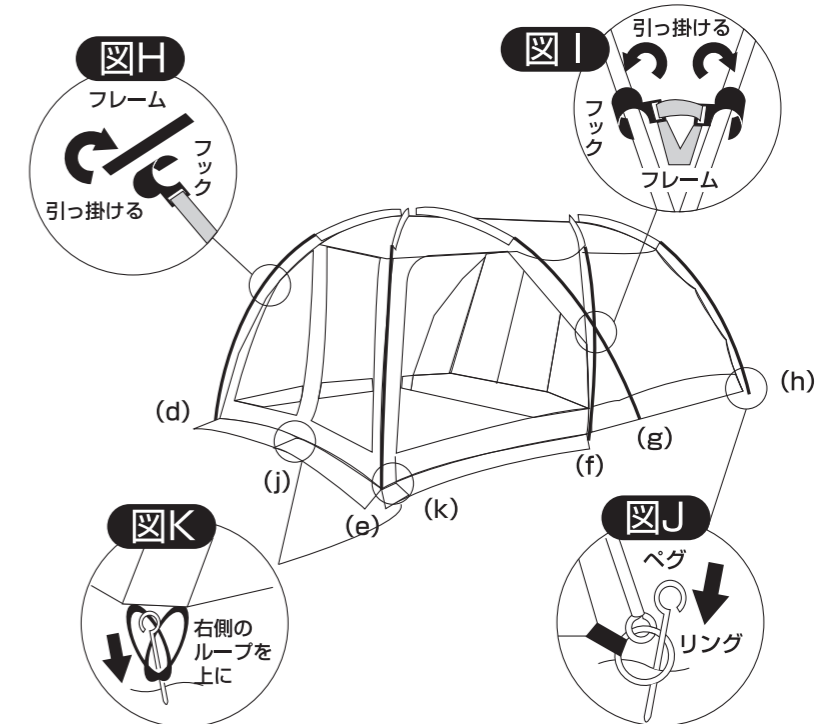
- ⑦インナーテント側面に付いているプラスチックフックをフレームに引っかけて下さい。(図E)



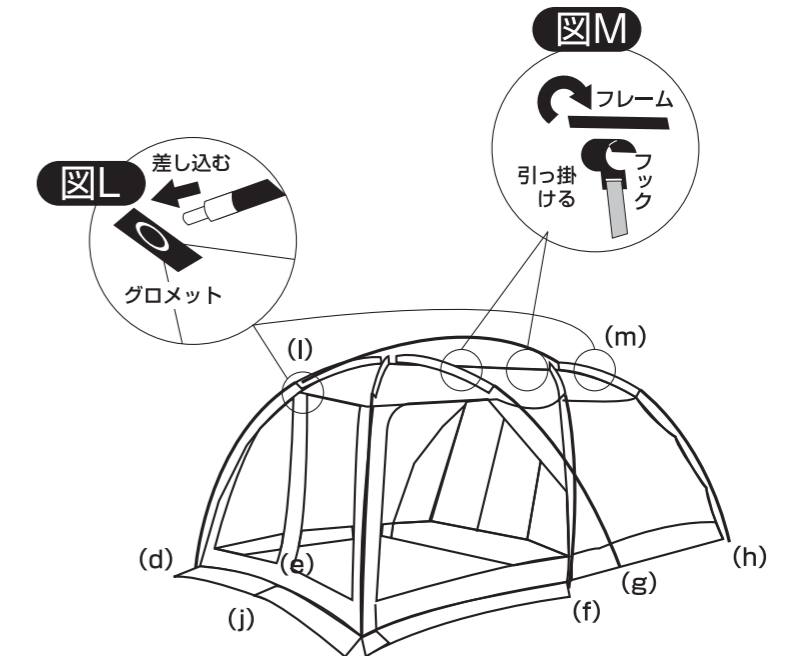
- ⑧残りのメインフレーム2本を前室部天井のスリーブを通し、④～⑥同様にして、前室部を立ち上げて下さい。(図F)、(図G)



- ⑨前室部側面に付いているプラスチックフックをフレームに引っかけて下さい。(図H)、(図I)



- ⑩インナーテントの隅(a)～(h)及び出入口下にあるループ(i)～(k)にペグを打ちしっかりと固定して下さい。この時、テントのジッパーはすべて閉めておいて下さい。(図K)、(図J)



- ⑪リッジフレームの両端をインナーテントの(l)、(m)に差し込み、前室の天井部のフックをフレームに引っかけて下さい。(天井部のジッパーを開けて作業して下さい。作業後はジッパーを必ず閉めて下さい。)(図L)、(M)

これでインナーテントが立ち上がりました。裏面をご覧ください。

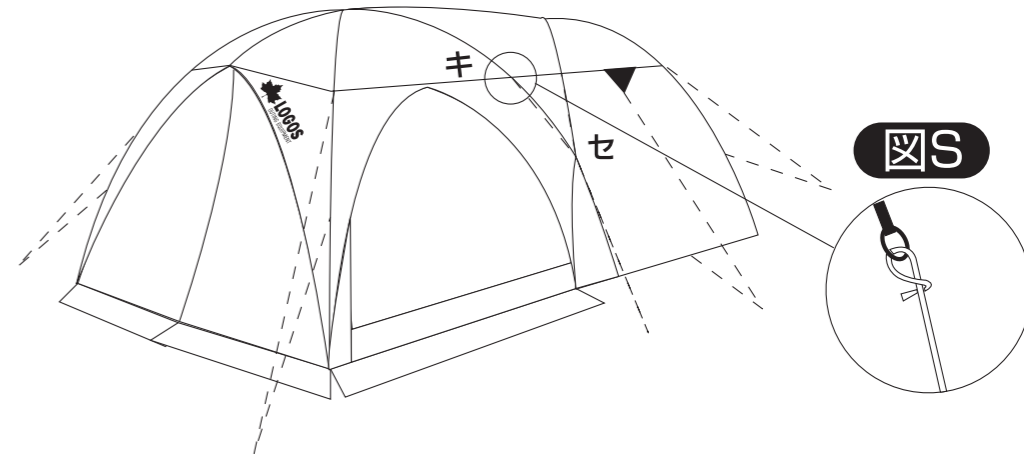
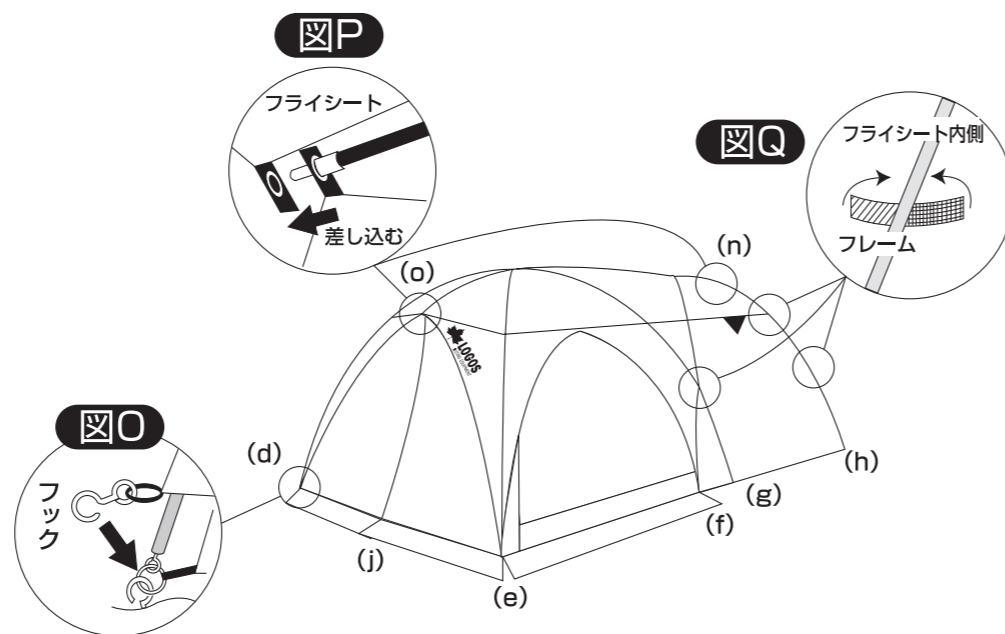
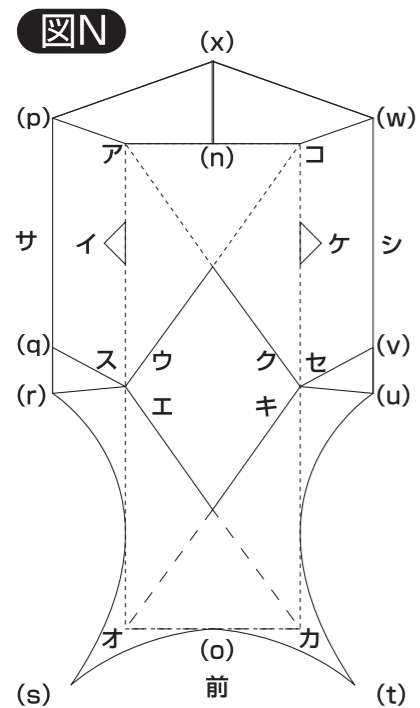
## 【部品構成表】

|        |  |
|--------|--|
| テント    | 1張   |
| フライシート | 1張   |
| フレーム   | φ11.0mm グラスファイバー(メイン589cm×4本)<br>φ12.7mm グラスファイバー(リッジ417cm×1本) |

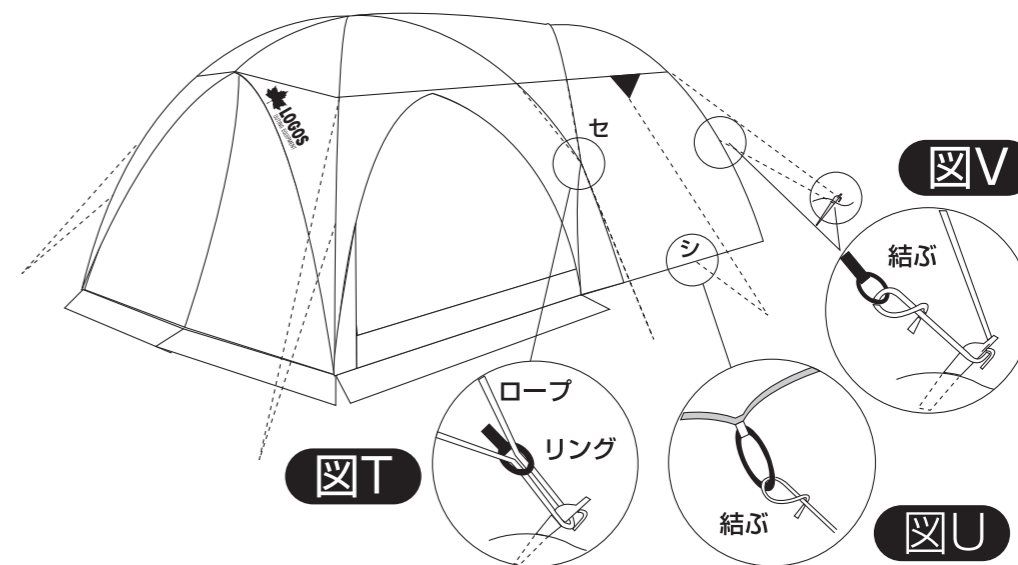
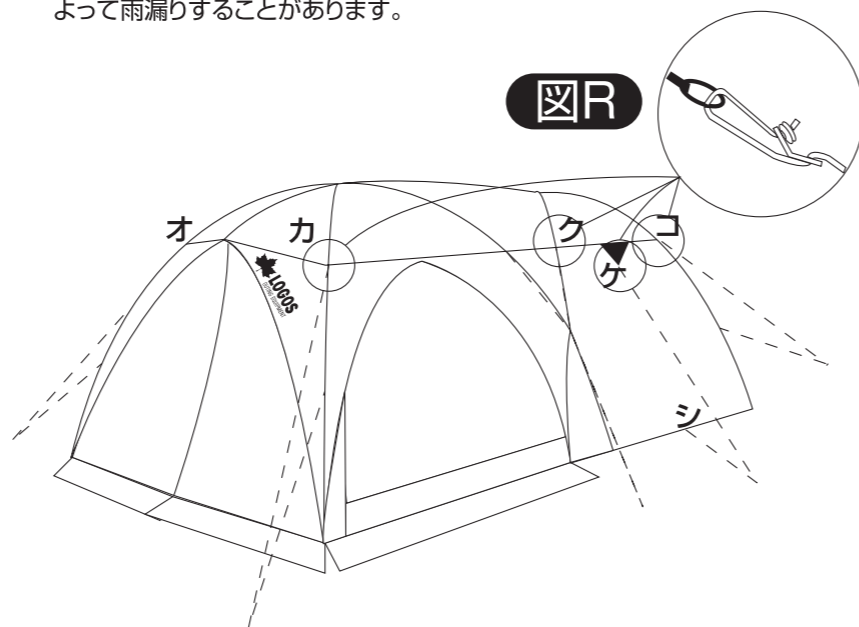
|      |                        |
|------|------------------------|
| ペグ   | 鉄製ピンペグ 14本<br>鉄製Vペグ 8本 |
| ロープ  | 約4.5m 8本               |
| ハンマー | 1本                     |

# フライシートを被せる。

- ⑫ 図N でフライシートの前後左右を確認した後、②～⑩で建てたインナーテントにかぶせ、(p)～(w)のフックをインナーテントの(a)～(h)にあるリングに引っ掛けて下さい。
- ⑬ フライシート背面のジッパー下に有るリングにペグを打ち固定して下さい。この時ジッパーは閉めた状態にして下さい。
- ⑭ フライシート内側のベルクロ(マジック)テープでフレームとフライシートを固定して下さい。



- ⑮ フライシートにあるリングにロープを接続し、Vペグで固定して下さい。この作業を怠ると不意の突風によってフレームや生地が破損したり、雨によって雨漏りすることがあります。



## (ダブルガイアウトシステムの張綱の接続方法)

